

令和5年度第3回千葉市図書館協議会議事録

- 1 日 時 令和6年3月28日(木) 14時00分～15時10分
- 2 場 所 千葉市消費生活センター3階 研修講義室
- 3 出席者
 - (1) 委員
吉野知義 委員長・松尾修一 副委員長
古賀義明 委員・細川芽 委員・松崎萌 委員
三上浩司 委員・本杉みゆき 委員
 - (2) 事務局
佐久間中央図書館長・真田中央図書館管理課長・平岡中央図書館情報資料課長
高石みやこ図書館長・湯川花見川兼稲毛図書館長・及川若葉図書館長
山崎美浜図書館長・坂入中央図書館管理課長補佐
 - (3) 傍聴人
8人
- 4 議 事
 - (1) 令和6年度予算及び事業計画(案)について
 - (2) 千葉市図書館地域情報デジタルアーカイブ化計画(第1次)(案)について
- 5 概 要
 - (1) 令和6年度予算及び事業計画(案)について
 - ア 令和6年度予算及び事業計画(案)について〔事務局説明〕
 - イ 質疑応答・協議
 - (2) 千葉市図書館地域情報デジタルアーカイブ化計画(第1次)(案)について
 - ア 千葉市図書館地域情報デジタルアーカイブ化計画(第1次)(案)について〔事務局説明〕
 - イ 質疑応答・協議
- 6 会議経過
<開 会>
 - ・事務局より委員の出欠報告
 - ・配布資料の確認
 - ・中央図書館長あいさつ
 - ・事務局より会議の成立について報告
 - ・図書館協議会委員長あいさつ

<議事>

令和6年度予算及び事業計画（案）について

【事務局からの説明】

真田中央図書館管理課長

資料に基づき、以下の事項を説明

1. 令和6年度予算について

- ・中央図書館・地区図書館運営に係る経常的な維持管理に関する予算
（資料整備費・図書館システム関係費・会計年度任用職員人件費等）
- ・図書館の施設の老朽化等による再整備や大規模改修に関する予算

2. 令和6年度の事業計画について

- ・「千葉市民の知」の計画的な集積と発信
デジタル資料の提供やインタビューによる「千葉市民の知」の発掘・記録・発信及びこれらの情報のレファレンスサービス等への活用
- ・「知」の提供プラットフォームの構築
地域情報をインターネット上で閲覧できるシステムの運用
- ・「知」の発掘などに関する市民協働体制の構築
地域で活動している郷土史研究者や教員OBからのモデル的な情報収集及び継続的な情報収集体制の構築
- ・情報環境の整備
法律や経済等のオンラインデータベース導入によるレファレンス機能の充実
- ・電子書籍サービスの充実
学校向けコンテンツの充実
- ・図書館施設の老朽化への対応
施設の老朽化へ適切に対応するための社会教育施設保全計画の策定及び若葉図書館の再整備の現状

【質疑応答】

本杉委員

令和6年度予算の地区図書館の管理運営費及び資料整備費が令和5年度に比べ減額となった理由を伺いたい。

真田中央図書館管理課長

維持管理費については、令和5年度予算は、光熱水費の高騰を予測し、多めの予算を用意したものの、実際は予測ほど高騰しなかったが、この実績額を基に、令和6年度予算額が査定されたため、減額となった。

資料整備費については、地区図書館は維持管理費という予算枠の中で管理運営費と資料整備費を要望する都合上、令和6年度は施設の修繕等で管理運営費が増額するため、資

料整備費を減額し調整しなければならなかった。なお、中央図書館の資料整備費については、管理運営費は千葉市生涯学習センターの方で支出しているため、管理運営費の増減による影響を受けない形となっている。

細川委員

資料整備費について、市図書館全体で電子書籍を増やし、紙資料を減らすという考えがあると認識しているが、その結果として、地区図書館の資料整備費が減額となった側面もあるのではないかと。

真田中央図書館管理課長

市図書館全体の資料整備費の考え方としては、ご指摘の側面もある。

平岡中央図書館情報資料課長

令和6年度予算の中央図書館の資料整備費について、オンラインデータベースは、令和5年度は半年分の予算であったが、令和6年度は1年分の予算を確保したため、増額となっている。電子書籍は、令和6年度から市内学校への本格展開を開始するため、増額となっている。

三上委員

2点伺う。

1点目は、レファレンス機能の充実に関する予算が令和5年度に比べ、増額となった理由を伺いたい。

2点目は、電子書籍に関する選定基準があるか伺いたい。40代～50代のビジネスパーソンによる貸出しが多いと前回の協議会では説明があったが。

平岡中央図書館情報資料課長

1点目について、1年分の予算を確保したことによるオンラインデータベースの予算増が理由である。

2点目について、現時点では明確な選書基準はないが、電子書籍の選定については、充実しつつあるコンテンツの状況を踏まえ、これまでの選定実績を基に検討することとなる。電子書籍は、令和6年度に市内の小・中学校等へ本格展開していくが、読みものに加え、調べ学習に資する書籍を提供していきたい。

あわせて、ビジネスパーソンにとって、魅力のある書籍も拡充していきたい。

本杉委員

子ども読書環境の充実に関し、生後4か月児を対象としたブックスタート事業につい

て、図書館は協力しているのか伺いたい。

佐久間中央図書館長

当該事業の立ち上げ時は、読み聞かせ等で協力していたが、現在は保健福祉局でノウハウ等が蓄積されたため、基本的に保健福祉局で実施している。

本杉委員

若葉図書館の再整備に関する要望となるが、活動スペースや職員の業務スペース等、図書館の運営に必要なスペースはしっかり確保してほしい。

古賀委員

中央図書館維持管理費における人件費の増額は、非正規職員の待遇改善につながるものか伺いたい。

佐久間中央図書館長

地方公務員法の改正により、非常勤職員は会計年度任用職員へと移行したので、ご指摘の予算は、会計年度任用職員への勤勉手当の支給を目的として確保したものである。

三上委員

2点伺う。

1点目は、千葉市地域情報デジタルアーカイブの利用状況を伺いたい。

2点目は、「知」の発掘などに関する市民協働体制の構築に関し、令和5年度予算から減額となった理由を伺いたい。

平岡中央図書館情報資料課長

1点目について、令和6年1月末時点の年間利用数は約125,000件である。令和3年度は約40,000件、令和4年度は約92,000件であり、利用数は着実に増えている。

2点目について、令和5年度は様々な施策を行い、一定の効果があったが、継続した体制づくりに課題があり、令和6年度の予算減という形で反映された。引き続き継続可能な市民協働体制のあり方を検討していく。

千葉市図書館地域情報デジタルアーカイブ化計画（第1次）（案）について

【事務局からの説明】

平岡中央図書館情報資料課長

資料に基づき、令和5年度第1回図書館協議会時点からの主な変更点を説明

- ・ 計画名称の変更（アーカイブ化計画→デジタルアーカイブ化計画）
- ・ 計画期間の明記（令和6年度～令和8年度）
- ・ 第2章「地域資料デジタルアーカイブ化の現状・課題」での2023年度の実施の追記
- ・ 第3章「重点的な取り組みとロードマップ」での2026年度の実施の追記

【質疑応答】

松崎委員

デジタルアーキビスト等の資格取得支援制度の対象について伺いたい。

また、資格取得した人材の図書館外への流出が懸念されるが、どのように対応していくか伺いたい。

平岡中央図書館情報資料課長

当該制度は、市職員の資格取得支援制度の一環として実施しているため、対象は正規職員である。

職員の人事に関しては、図書館の管轄外であるが、資格取得した職員が流出した場合に備え、組織として知見が共有・蓄積されるよう工夫していきたい。

本杉委員

3点要望する。

1点目は、市図書館において、司書やデジタルアーキビスト等、図書館運営に必要な資格を有する人材を専門職として採用してほしい。

2点目は、千葉市地域情報デジタルアーカイブのスマートフォン版が見つからないため、他の自治体の事例を参考に改善してほしい。

3点目は、市民等向けのデジタルアーカイブの利用講習会の開催等、デジタルアーカイブの利用が増えるよう取り組んでほしい。

平岡中央図書館情報資料課長

デジタルアーカイブの利用促進に向けた、貴重なご意見として検討させていただく。

三上委員

千葉市地域情報デジタルアーカイブにおいて、オーラルヒストリーを閲覧する際、そのコンテンツに関連した書誌等の情報が紹介されると更なる学びにつながると思う。

平岡中央図書館情報資料課長

ご意見を踏まえ、デジタルアーカイブから更なる学びへつながるあり方を検討していきたい。

本杉委員

2点伺う。

1点目は、オーラルヒストリーについて、導入時からコンテンツが多様化してきたと感じるが、コンテンツの選定基準があるか伺いたい。

2点目は、市図書館職員の国会国立図書館の研修参加者について、今年度の参加者数の目標が2人から未参加となった理由を伺いたい。

平岡中央図書館情報資料課長

1点目について、コンテンツの多様化は市役所内の幅広い部署に照会し、要望のあった市民等を対象に取り組んできた結果である。一方、要望の数が計画目標と同程度のため、コンテンツの選抜は難しい状況である。

2点目は、図書館の利用が新型コロナウイルス感染拡大以前の水準に戻りつつあり、通常業務に人手を割かなければならない事情もあるが、なるべく研修に参加できるよう努めていく。

平岡中央図書館情報資料課長

デジタルアーカイブ計画に関し、委員の皆様のご協力に感謝する。

本日、ご報告した内容で計画を策定するが、本日頂いたご意見は引き続き検討していく。

以上